

年間スケジュールについて

日 程	内 容	実施内容
第1回 有識者会議 (10月13日)	【建設事業評価】 ○年間の進め方・対象事業の報告 ○対象外事業の報告 ○継続中事業の進捗状況について 【事業再評価】 ○新大学キャンパス整備事業	事業説明 質疑応答 意見聴取
現地視察 (11月10日)	【対象事業(事務局案)】 ○大阪市公共下水道事業(抜本的浸水対策事業)	現地視察
第2回 有識者会議 (11月28日)	【事業再評価】 ○東野田河堀口線(大手前)整備事業 ○尼崎平野線(山王)整備事業 ○豊里矢田線(蒲生・鳴野)整備事業 ○正蓮寺川北岸線(伝法・伝法東)整備事業 ○尼崎堺線(住之江)整備事業 ○大阪市公共下水道事業(抜本的浸水対策事業)	事業説明 質疑応答 意見聴取
第3回 有識者会議 (12月19日)	【事業再評価】 ○正蓮寺川歩行者専用道整備事業 ○正蓮寺川公園整備事業 ○市営住宅建替事業(大阪市地区地域居住機能再生推進事業)	事業説明 質疑応答 意見聴取

【参考】 評価の視点について

大規模事業評価の視点

- (1) 事業の必要性
- (2) 事業効果の妥当性
- (3) 事業費等の妥当性
- (4) 事業の継続性
- (5) 安全・環境への影響と対策
- (6) 事業の整備・運営手法等の検討状況

事業再評価の視点

- (1) 事業の必要性
 - ア 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - イ 事業の投資効果
- (2) 事業の実現見通し
 - ア 事業の進捗状況
 - イ 事業の進捗の見込み
 - ウ 事業費の見込み
 - エ コスト縮減や代替案立案等の可能性
- (3) 事業の優先度
 - ア 重点化の考え方
 - イ 事業が遅れることによる影響

対応方針の評価分類

- | | |
|----------|----------------------|
| 【事業継続:A】 | 完了時期を宣言し、重点的に実施するもの |
| 【事業継続:B】 | 予算の範囲内で着実に継続実施するもの |
| 【事業継続:C】 | 限定的な実施のとどまるもの |
| 【事業休止:D】 | 複数年にわたって予算の執行を行わないもの |
| 【事業中止:E】 | 事業を中止するもの |